



毎月一日発行 定価 一年送料共500円 発行所 宗像大社社務本局

福岡県宗像郡玄海町 電話 宗像 26番

宗像大社御用達 神輿 松島神輿製作所 京都下京区北小路通新町西入

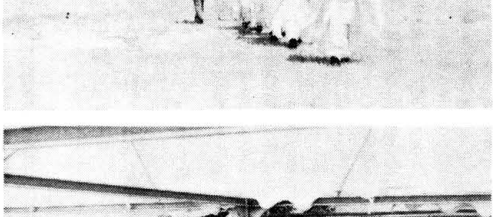
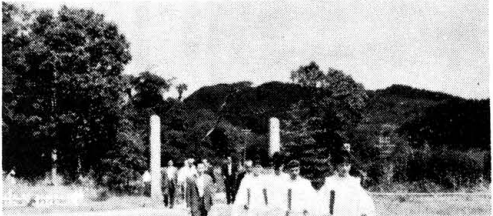
度がなされた。 宗像大社御用達 松島神輿製作所 京都下京区北小路通新町西入

宗像大社宝物館起工式

来春完成の予定

清水建設の施工で

十号台風の外れた八月の二十九日、晩夏の空に輝く夕陽も射し、来春完成の予定の宗像大社宝物館の起工式である。



約百十名の多数集った。テント張りの祭場には紅白繻子で飾られた祈りの微風が吹く。小野権司の祝詞が響き、玉串捧げに引き続いた。

論一生命力と精神力

これは戦時局、敵艦に首領を撃たれた。とも勘弁すると思つた士官が十年後の今日元氣に働いている。焼けたような顔に、高熱三十度前後の熱を、兵隊が暴風雨の進行軍二機、送られた。

氣の差はその間に如何に精神力が肉體に不調を支配し、如何に原動力となるかである。

苦痛を克服するの秘訣を補正して、健康を維持する目的が源泉であった。針の筈に臥し、河川の樹上

阿蒙 少言

第五回 宗像大社 献詠歌会 詠草 八月四日 於社務所詠草到着順

大濠 江崎 琴子 雨の降りかけた夕まよ御珠のいとこなる水玉水溜ること

津屋崎 麦野 時雄 暮霞の夕ぐれに映るすたる 葵の花のうらみかへ

大濠 田中 美津 住む人なき草の陽やぶれかき にひりひり白くはるかに花

名 残 竹原 圓 吾が家来りたる影に大いなる 行建と云つてあるは

福岡 高橋 昇 中津宮の木立小階天前に 今、今日を

神 湊 隣船 後 歌謡の歌を奏するの心動靜 如 神など知る

箱崎 古野 倫子 最初子供にせがまれて仕方な 附送しつて海を渡り追々と病み

南郷 天野 健一 ささきも更けり時の上なるの 川ひき生ぬる思ひ出つた

村山田 吉田佐市郎 誠意の贈る確證の贈しさを平白の 旅の驛に知る

福岡 花田 主計 教へる心からなを祝をいた 身に涙ながら

東郷 吉武 俊次 あり日の妻の働きのほろ 章草の耕土に立ち

東郷 小野角次郎 サイレンに田草を手元の氷を揺 れ田の面を低くはらめ

小野 花居 夏の夜の涼を添へて笛の音の 花の園の守神

戸田 伊根須ゆき 始り唄が響きひびくため 始り唄が響きひびくため

勝浦 永島 文子 二年前の隊長を敬待する天心 は若日あり

勝浦 永島 文子 胡瓜が音にリスの生れき歌 声はみ音に

宮田 片山 一 本蓮露を含み陽にすがり 光る日一日か

内浦 長崎 房江 梅雨あけて日すがり明き輪の 日の光り友の教へし

安部 静子 繁葉の花の名としてさげし 日來り友の教へし

戸田 山崎 昌子 涙のしきり煙る真向に西 したる月のあり

宮田 片山 朝子 附り返す目に輝き面を 輝き面を

香 椎 桜井 秀 日日の歌性の生情を断り力と ぬれぬの朝の

勝浦 永島 計七 品あふ欲もわれれば 物質入をまきに見る

東郷 藤崎 辰子 「お父さん長生きして」と大 声の叫び

深田 中野 節子 風もほろりかきぬる稲田の 大きな豊稔

田島 小野 迪夫 あしたの朝に物憂げり 風動く気配に物憂げり

東郷 永島 瀧 真直の夏のひかりの街に木 切の影

戸田 花田 道子 去りたて思ふ津の海岸に うづりかめれと

東郷 安部 重郎 集中録に録されて 復日五日

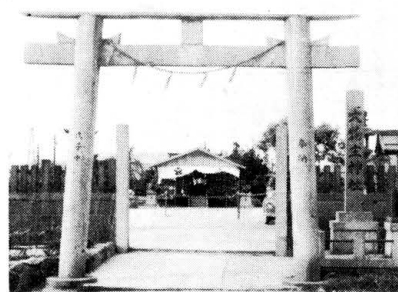
安部 静子 繁葉の花の名としてさげし 日來り友の教へし

祭遷奉靈分社御神像宗

—交通安全の大神威・兵庫県尼崎市に—

八日早朝、尼崎大物主神社御分霊を兵庫県尼崎市大物町鎮座大物主神社に奉遷、その正遷座祭が厳かに執り行なわれた。

八日早朝、尼崎大物主神社御分霊を兵庫県尼崎市大物町鎮座大物主神社に奉遷、その正遷座祭が厳かに執り行なわれた。...



大阪宗像会臨時総会

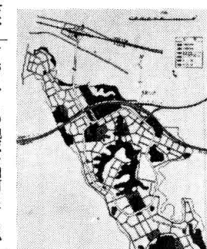
大阪宗像会の臨時総会が去る八月九日午後六時より北区西天満ビルに於て催された。

先ず、会世話役を引継ぎおられる天野大造氏が立つて、これまでの経過の概を述べられた。...

宗像町に森林都市計画

この数年、宗像郡は昔日の面影を少しづつ変えていた。今月号では住宅地として変貌せんとする宗像をお知らせしよう。

宗像郡は、福岡市と北九州市の中間に位置している。その中間に位置している事、長に及び、宗像町に森林都市計画が実行されている。



この度対称的になつて居る地域は、西の九州電力、西日本鉄道、西の方へ八幡製鉄等九州財界の大手筋が加わって資本金億五千万円を算したのが森林都市計画会社である。

宗像町は、この計画に賛同し、建設用地約五十万坪を有している。宗像町は、この計画に賛同し、建設用地約五十万坪を有している。

大島村漁港起工祭

残暑厳しく照りつける八月十三日、大島村に於て起工祭が執り行われた。

起工祭は、大島村漁港の起工式として、大島村に於て起工祭が執り行われた。...

町村往来

農林青年技術検査会：22日、宗像町地浦集落信習農部、相神大物主神社並大物の舞臺に於て九時祭典は賑やかなり。

農林青年技術検査会：22日、宗像町地浦集落信習農部、相神大物主神社並大物の舞臺に於て九時祭典は賑やかなり。

宗像伝説 其の三十一 本木村の中村大庄屋

本木村に中村清右衛門といふ入唐船七十七年四月二十九日卒夫、行年七十七歳。...



宗像郡北海町神湊 改装 魚屋旅館 電話神湊22,24番

宗像大社献詠
俳句作品集(三)

沖ノ島 前田喬之助
バス換りハンカチ振りて行女
東郷 小野 淡波
神楽殿オカエトニコト夏祭

企業に於ける人づくり(一)

出 光 佐 三

一、世界には「物の世界」と

「人の世界」の二つがある

日本人の「人の世界」に入る出
光は「物の世界」の「人」つり
のほだ一人である。...

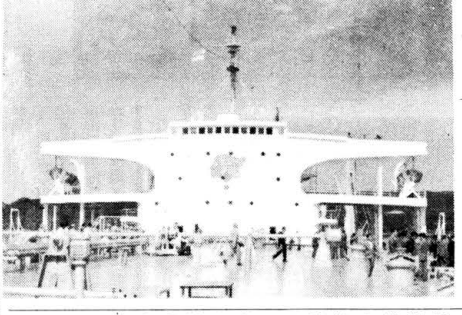


写真 眞は日章丸

シンガポールの
日本人医師 (2)

宗 像 太 郎 坊

宗像敷庵先生百話
さて、この金持は 西山先生をお見せ申し、船中手
の信納は、...



加藤の居る人。この人はスマトラ

鈴木大拙翁に聴く (完)

者までゆき、立場でも、日本人
なる。科学は、人間の
問題が解決できる。...

日本 民主 義
戦 前 の 場 合 (その八)

天 野 健 一
我得出来ない。座敷へ戻ると「コ
リヤ」と大腕。...



(何事も語りぬまに秋の月)